

## 第5章 環境学習・啓発活動等

### 1 環境ひろばと市の共催事業

#### (1) 第17回環境シンポジウムの開催

多くの市民と環境問題について考える機会として、国分寺市環境ひろばと協働で環境シンポジウムを開催しました。

テーマ：プラスチック依存社会からの脱却と持続可能社会  
～マイクロプラスチックの脅威～

講師：東京農工大学農学部 教授 高田 秀重 氏

日時：令和4年2月20日（日）

会場：リオンホール及びオンライン開催

参加者：119人（会場78人，オンライン41人）



#### (2) 国分寺まつり・環境まつりへの参加

例年、環境基本計画の紹介、国分寺市環境ひろばのPR及び省エネに関する情報提供などを目的に国分寺まつり、環境まつりに参加していますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

## 2 課別事業一覧

※協働…地域の様々な課題を解決していくために、自治の担い手である市民や事業者等と市が共通の目的を設定できる事柄について対等な協力関係の下に、それぞれができることを役割分担し、その実現に向けて協力して取り組むこと。

●防災安全課		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
井戸端会議の実施	毎月1回実施 (12か所)	<p>地域社会における災害時の生活用水の確保、水と緑を通した都市環境の保全、市民のふれあいの場の確保等を目的として設置した23か所(うち2か所は民間井戸)について市民と協力して維持・管理を行いました。</p> <p>12か所の井戸について、周辺に住んでいる市民防災推進委員や住民を中心として井戸端会議及びポンプ管理、清掃、簡易水質検査を行い、同時に防災に関する情報交換等を行いました。</p>
市民防災 まちづくり学校 (通算40回目)	11回実施 受講生40人 (修了者32人)	<p>防災都市づくりを総合的に進めるために、市民への防災まちづくりに関する教育、情報の提供を系統的・体系的に行うことで、市民意識の高揚を図り、地域における市民防災の発展、まちづくりを自主的に推進するリーダーを養成することを目的としています。</p> <p>修了者数累計1,445人 令和3年度修了者のうちから市民防災推進委員を26人認定しました。認定者数累計1,299人</p>
協働 イザ! カエルキャラバン!	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	

●経済課		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
市民農業大学	受講生 17 人 (うち修了生 16 人)	農業者が講師となり、市民が農作物の播種・定植から除草等の圃場管理・収穫まで一連の農作業を体験することによって、農業者と市民の相互理解を促進し、農業とふれ合う市民のすそ野を拡大しました。
援農ボランティア推進事業	市民農業大学で「援農ボランティア技術習得講座」を実施	市民農業大学受講生を対象に援農ボランティア技術取得講座を実施し、出席率により 15 人を東京都の「援農ボランティア」として認定しました。講座は実習（市民農業大学の実習を兼ねる）10 単位・座学 3 単位・体験学習（実務研修含む）3 単位を実施し、講座内容の充実を図りました。 平成 8～令和 3 年度に（公財）東京都農林水産振興財団が認定した「援農ボランティア」のうち派遣希望のあった 74 人を 19 戸の農家に派遣しました。
市民農園	全 5 農園 445 区画 (令和 3 年 12 月 31 日 1 農園契約解除以後全 4 農園 330 区画)	市民が野菜の栽培を通じて土に親しむとともに、生産の喜びを味わい、市民相互の交流を深め豊かな余暇生活の実現を図りました。
親子農業体験教室	5 月～9 月 6 回実施 参加者 8 組 (16 人)	市内在住の小学生親子を対象に、市民農業大学修了生の指導により播種から収穫までを体験しました。
収穫体験付き野菜作り体験講習会	11 月 21 日, 12 月 5 日 参加者 15 人	土作りから収穫までの作業を体験しました。
●健康推進課		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
食育講座	11 月 18 日 参加者数 9 人 2 月 23 日 参加者数 19 人 3 月 29 日 参加者数 15 人	親子食育講座 2 回, 大人向け講座 1 回を実施しました。 (11 月 18 日) 「天平メニュー・国分寺ごはん 昔の食生活とバランスのいい食事」 (2 月 23 日) 「親子で作る料理体験会 子どもと食事を楽しむコツ」 (3 月 29 日) 「親子でクッキング体験会 おいしくて元気になるおやつのおべ方」
	8 回実施 (動画配信 1 回含む) 参加者数 126 人 (視聴回数 263 回)	食育に関する出前講座を子どもから高齢者を対象に実施しました。

●まちづくり計画課		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
協働 環境ひろば	毎月第3日曜日 (原則)	市民・事業者・市が一堂に会し、環境をテーマに意見交換を行う場として年9回(5～6月及び8月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止)開催するとともに、イベントでの啓発活動、環境シンポジウムを開催しました。
協働 環境シンポジウム	2月20日 参加者数119人 (会場78人, オンライン41人)	環境ひろばと協働して、環境に関する講演会を実施しました。 第17回国分寺市環境シンポジウム テーマ：プラスチック依存社会からの脱却と持続可能社会～マイクロプラスチックの脅威～ ・講師：高田秀重氏 東京農工大学教授 ・市内環境活動団体紹介
アメリカザリガニ捕獲大作戦	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
環境情報ライブラリー	—	図書・資料の閲覧に供するため、環境白書(令和3年版)の配架を行いました。
環境家計簿モニター	期間： 7月～9月(夏期) 12月～2月(冬期) 参加世帯数 59世帯	家庭における電気・ガスの使用量を把握することで、省エネ意識の向上を高め、地球温暖化防止に寄与することを目的として実施しました。 夏期と冬期に分けてモニターを募集し、電気・ガスの使用量から算出した温室効果ガス排出量やエコライフ(省エネルギー生活)の取組の報告を受けました。
●交通対策課		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
協働 駅前放置自転車 クリーンキャンペーン	10月22日～ 10月31日	キャンペーン期間中は、自転車の放置防止指導を毎日実施するとともに、放置自転車の撤去回数を通常よりも増やし、撤去活動を強化しました。

●緑と建築課		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
協働 エックス山等緑地 保全事業	(作業) 毎月第2・3・4金曜日  (会議) 毎年1・4・7・10月 第2金曜日	エックス山等市民協議会と協働して、四半期ごとに1回意見交換を行うとともに、毎月3回(ただし会議日を除く)西恋ヶ窪緑地において維持管理作業を実施しました。定例作業のほか、樹木更新を実施するため、11月から2月までの間、週3回活動しました。
協働 砂川用水路維持 管理事業	毎月第1月曜日 毎月第2・4土曜日 定例作業	美しい用水の会と協働し、毎月3回の定例作業として、砂川用水のより良い環境維持を目的に、水路ののり面の除草やごみ揚げ清掃、樹木剪定などを実施しました。
協働 姿見の池周辺維持 管理事業	毎月第1・4日曜日 定例作業	緑と自然を育てる会と協働して、姿見の池周辺緑地において、良好な環境保全を目的に水路ののり面の除草、清掃及び草花等の補植・管理を実施しました。
エコミュージアム	2月22日 参加者数 15人	市内を博物館に見立て、何気なく目にしている自然や生活環境を、歴史や文化・伝統に根ざした視点から、散策しました。府中市武蔵台遺跡公園にはじまり、伝祥応寺跡・伝鎌倉街道、黒鐘公園などを訪れました。
夏休み子ども自然 教室(自習編)	各小学校へお知らせ を配布、ホームページで紹介	西恋ヶ窪樹林地において、植物の説明板の設置やセミの抜けガラを調べられる資料の作成を行い、ホームページで紹介しました。
バードウォッチング	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
湧水源周辺散策	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	

●環境対策課		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
浅川清流環境組合 可燃ごみ処理施設 見学会	10月29日 参加者数 7人 10月30日 参加者数 17人	日野市に建設された3市（日野市・国分寺市・小金井市）の共同による可燃ごみ焼却処理施設（令和2年4月稼働）の見学を通じ、家庭から排出されるもやせるごみの処理工程等について学び、市民による「ごみの減量・資源化の推進」を図ることを目的として開催しました。
三多摩は一つなり 交流事業	11月20日 参加者数 43人	東京たま広域資源循環組合組織団体が主催する文化・スポーツ等の事業に、日の出町民が参加する機会を設けることにより、廃棄物を搬出する側と搬入される側の相互の理解を深め、円滑な一般廃棄物広域処分事業の推進を図ることを目的に実施する事業です。浅川清流環境組合可燃ごみ共同処理施設見学や東京たま広域資源循環組合二ツ塚処分場見学、けやき運動場にて小学生サッカーチームの交流戦を実施しました。
協働 喫煙マナーアップ キャンペーン	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
協働 クリーン運動	11月14日 参加団体 50団体 参加者数 2,176人	国分寺市民クリーン運動実行委員会を主体に、自治会、老人会、各種団体等と連携し、ボランティア精神に基づいて自主的に清掃活動を行い、地域環境の向上を図ることを目的としています。 昭和51年に始まった国分寺市民クリーン運動も71回を数え、市民の間に定着し、11月に公共の場所での一斉清掃を実施しました。 平成27年度からひとりでも多くの市民に参加してもらうため、自治会・町内会など団体に加えて、各種団体に加入していない方やマンションの管理組合などに対しても参加を呼びかけました。

●ごみ減量推進課		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
協働 3R講座	7月～12月 5回 受講生 13人 (修了者 6人)	市のごみ処理，リサイクルの現状と処理について理解を深め，市と市民が協働して地域のごみ問題を解決するために，ボランティアリーダーの育成を目的とした3R講座を実施しました。 修了者のうち6人へ廃棄物減量等推進委員を委嘱しました。
協働 国分寺環境まつり (中止) リサイクル家具販売会&もったいない食器市	12月5日 会場 清掃センター 来場者数 約300人	国分寺環境まつりは中止しましたが，規模を縮小して廃棄物減量等推進委員会と協働でリユースを目的とした「リサイクル家具販売会&もったいない食器市」を開催しました。公民館や清掃センターへ持ち込まれる陶磁器の無料配布や，粗大ごみとして出された家具を修理して販売しました。その他，たい肥の無料配布等や，社会福祉協議会からは家庭で余っているお米や缶詰等の持ち込みをってもらうフードドライブを実施しました。
ごみの分別・出し方の啓発	イベント 1回	「リサイクル家具販売会&もったいない食器市」に分別よろず相談所を出店し，市民にごみの分け方・出し方を詳細に説明しました。
	分別出前講座 1回 参加者数 10人	市民からの依頼により，ごみや資源物の分別に関する説明会を実施しました。
●学校指導課		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
授業における環境学習 浅川清流環境組合の見学	全市立小学校	社会科副読本「わたしたちの国分寺」にはくらしとごみの単元があり，ごみの出し方，行方，量，再利用等について調べました。また，4年生を対象に浅川清流環境組合への施設見学を実施しました。
科学教室	(5年生コース) 年間延べ28回実施 参加者数 77人 (6年生コース) 年間延べ25回実施 参加者数 44人	5年生コースでは「光の科学」「親子野外観察」「大気の化学」「水の科学」を，6年生コースでは「植物の科学」「土の科学」「電気の科学」を取り上げ観察や実験を行いました。
ジュニア科学教室 「宇宙の学校」	キッズコース 参加組数 176組 ファンダメンタルコース 参加者数 113人	キッズコース 5歳児から小学校2年生を対象 ファンダメンタルコース 小学3・4年生を対象  宇宙・身の周りの自然や不思議な現象を考え，自然科学をテーマとした実験・工作を行うことで，子どもの好奇心や冒険心を育むことを目的として，配布する科学冊子を用いた家庭学習と3回のスクーリングを実施しました。
学童体験農園	第六小学校・第八小学校で実施	農家の指導を受けながら，土づくり，種まきから収穫までの一連の作業を通して，児童に勤労の尊さや喜び，成就感を実感させるとともに協調性を養うことを目的に実施しました。

●社会教育課		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
青少年地域リーダー講習会	4月～3月（7回） 参加者数 16人	子どもからお年寄りまでの橋渡し役となり、豊かな地域づくりに貢献できる青少年のリーダー（中学生から大学生）を育てることを目的として実施しました。
わんぱく学校	4月～3月（9回） 参加者数 39人	体験学習や仲間との交流を通して、子どもたちの感受性・人間性を伸ばし、青少年リーダーとしての資質を育てることを目的として、野外活動・体験学習を実施しました。
●ふるさと文化財課		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
レプリカを作ろう	8月28日，11月6日 参加者数 36人	小中学生を対象とした文化財に触れるワークショップを開催。資料館所蔵の鎧瓦等を模った型からレプリカ作成をしました。
子ども歴史クイズラリー	8月3日～9月12日 10月31日～11月6日 参加者数 161人	おたかの道湧水園に訪れる子どもに園内で楽しんでもらうため、子ども向けのクイズを実施しました。
都立武蔵国分寺公園連携事業 「ディスカバリークイズラリー」	12月11日～12月19日 参加者数 139人	参加者が都立武蔵国分寺公園や周辺史跡のポイントを巡り、各ポイントに配置してある展示からクイズの答えを読み解き、穴埋めの文字が完成すると答えになる、ディスカバリークイズラリーを実施しました。
ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座	12月9日，21日 1月20日，27日 2月3日，15日，22日 参加者数 18人	史跡ガイド・普及ボランティア・調査ボランティアの3部門のボランティアを募集し、市の歴史と文化財の保護、ボランティアの活動等についての講義と実習を、全7回で実施しました。
市民歴史講座	12月21日，1月20日 参加者数 10人	文化財愛護ボランティア養成講座の座学部分を市民歴史講座として希望者に公開しました。
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">協働</span> 市内文化財めぐり	10月10日 参加者数 18人	国分寺の国指定重要文化財「木造薬師如来坐像」の御開帳に合わせ、史跡武蔵国分寺跡周辺をふるさと文化財課職員が案内。国分寺市観光協会と共催で実施しました。



●公民館事業		
事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
本多公民館	環境講座 「清掃の現場から」 1月(1回) 参加者数 14人	ごみ屋敷や孤独死など、さまざまな事例を学ぶことで、家族、地域住民等、関わる全ての方が、地域環境(物理的状況、精神的状況を含む)について考えるきっかけになります。「どうしたらよいか」のヒントを得られるよう実施しました。
恋ヶ窪公民館	自然講座 「恋ヶ窪の自然を探る」 1月(2回) 参加者数 13人 延べ人数 24人	恋ヶ窪周辺の自然環境を探索し、冬の植物や鳥類についての学びを通して、地域を再発見するきっかけ作りとして実施。初日はフィールドワークで直接自然と触れ合う内容とし、二日目は講師が撮影した写真や動画をもとに講義を行いました。
光公民館	野外講座 立川飛行機と引き込み線～戦争記憶をたどる～ 3月(全2回) 参加者数 15人 延べ人数 28人	国立市から国分寺市西町を通り立川市へと至る遊歩道は、戦前・戦中に使われた引き込み線の跡で、当時の地域の戦争の記憶とその痕跡を、実際に野外を歩いて探索しました。
もともち公民館	まちの植物とたべる植物 9・10月(全2回) 参加者数 13人 延べ人数 26人	1回目は公民館敷地内の植物を見て回り、2回目は野菜の一生を写真を使って学びました。
並木公民館	農業体験講座 (並木ファーマーズ) 4月～9月(全47回) 参加者数 26人 延べ人数 958人 10月～3月(全49回) 参加者数 27人 延べ人数 747人	地元の農家の方の協力・実技指導を得ながら約40種類の作物を、仲間と育て収穫をしました。 参加者同士が農業を通して結びつくことで、地域理解と都市型農業について考えるきっかけとなりました。
	子ども農業体験講座 5月～11月(全9回) 参加者数 15人 延べ人数 112人	野菜の播種、苗植え、収穫を体験しました。 農作業を通じ、命を育てることや自然環境の大切さを地域の人たちとともに学び、自然との共生を意識するきっかけとなりました。また、農作業を通じ地場野菜への興味関心を高め、地場の農作物についての知識を深めることも目的としています。